

# 会見小だより

夢や目標に向かって 仲間と共に努力する 会見の子

令和6年6月3日

第3号

南部町立会見小学校



## 「あいさつ」でつながる会見に

校長 生田 久枝

令和6年度が始まって2か月がたちました。それぞれの学年が、学習や行事に意欲的に取り組んでいます。入学して間もない1年生も学校生活に慣れ、笑顔がたくさん見られます。その1年生を見ていて感心することがあります。それは、「あいさつ」です。私が朝、校門に立っていると、自分から大きな声であいさつをしてくれます。それだけではありません。出会った友だち同士でも「おはよう。」とあいさつを交わしているのです。

毎年、会見小学校の課題として「あいさつ」があげられます。昨年度もCS委員会、学校運営協議会、三者懇話会などで話題にあがり、取り組みについて協議してきました。学校でも、運営委員会が生活目標にして全校に呼びかけたり、学級で話し合ったりしてきました。

今年度、会見小学校は、「わくわく にこにこ あいみっ子」のテーマのもと、「学力の向上」「自己肯定感の向上」「自治力の向上」を3本柱にして教育活動を進めています。教職員も3つのプロジェクトチームに分かれて、子どもたちがわくわくにこにこしながら学校生活を送り、力をつけるためにはどうしたらよいかを考えています。その中で出てくるのが、やはり「あいさつ」です。「あいさつが自分からできる会見の子にしたい。」と考えています。委員会活動や学級での取り組み、地域や中学校と連携した取り組みなども考えていますが、まずは教職員が、子どもたちにどんどんあいさつをしています。「おはようございます。」「こんにちは。」「さようなら。」など、校舎内でも出会ったらあいさつすることを心がけています。

家庭や地域でのあいさつはどうでしょうか。あいさつはコミュニケーションの第一歩です。また、スポーツの試合などでも始めと終わりには必ずあいさつをします。礼儀作法でもあります。子どもたちが将来社会に出た時、自分からあいさつができる大人であってほしいと思います。家庭や地域でもあいさつができるよう、子どもたちに声かけをお願いします。気持ちのよいあいさつでつながる会見にしていきましょう。

## 運動会

5月25日(土)

好天の中、運動会を実施しました。今年は、色別の応援合戦が復活し、各色とも自分たちが考えたオリジナルの応援を披露しました。どの色もよくまとまっていて、運動会のテーマである『一致団結で最高の運動会』にぴったりの応援だったと思います。また、得点を競い合いながらも楽しそうに取り組む姿もみられ、児童全員ですばらしい運動会をつくりあげることができました。

保護者や地域の皆様、運動会までの準備や当日のご協力等ありがとうございました。大変助かりました。今後ともよろしく願います。



## プール掃除

5月29日(水)

全校児童で分担し、プール掃除を行いました。1・2年生は、ビート板等の道具だし、3年生は、プールサイドや器具室の掃除、4年生は、小プールやシャワー・水道、5・6年生は、大プールをきれいにしました。それぞれの学年とも分担された場所を一生懸命きれいにする姿がみられました。今年の水泳学習もがんばって取り組んで、児童一人一人が自分の泳力をアップしてくれるとうれしいです。



## 大山登山

2学期(9月20日(金))に延期

5月31日(金)に予定していました大山登山でしたが、まさかの雨模様となってしまいました。4年生の保護者の皆様には、延期連絡が当日の朝となってしまいご迷惑をおかけしました。振替を、2学期の9月20日(金)に実施します。詳しい日程等については、近づきましたら再度ご連絡します。よろしく願います。

### 【町内の施設の利用について】

天万庁舎、天万図書館、いこい荘、てま里、児童館等、子どもたちが自由に使える施設の利用の仕方について話をしています。自由に使えるといっても、町内外の方も利用されます。大声でさわいだり、走り回ったり、使った道具を片付けなかったりということはないように伝えています。お家でも回りの人のことを考えた正しい利用の仕方についての声かけをお願いします。みんなが気持ちよく使えるといいですね。